

## 2025 年度千葉県大学サッカー選手権大会開催要項

1. 目的 「アミノバイタル」カップ 関東大学サッカートーナメント大会・プレーオフへの千葉県代表の決定。  
加盟全大学の競技水準の向上に努めるとともに、相互の親睦共励を図ること。
2. 主催／主管 主催：(公社)千葉県サッカー協会 主管：千葉県大学サッカー連盟
3. 会場／期日 協議して決定する
4. 参加資格 (公財)日本サッカー協会ならびに千葉県大学サッカー連盟に登録されている単独の大学の学生を以って構成されたチームで次の資格を有するチームに限る。
  - ①当年度の加盟団体登録手続きを完了し、会費(加盟費)を納入済みのチームに限る。
  - ②チームを構成する選手の中に外国籍を有する選手を含む場合は5名以内に限る。
  - ③参加する選手は選手証もしくは連盟指定の(公財)日本サッカー協会への個人登録を確認できる書類を持参すること。
  - ④参加資格に疑義のある場合は、千葉県大学サッカー連盟が(公社)千葉県サッカー協会と協議して裁定する。
5. 参加申し込み
  - ①参加資格を得たチームは、所定のエントリー届を連盟に持参若しくは送付し、参加料は大学名にて所定の銀行口座に振り込むこと。
  - ②参加申込、参加料等は各年度協議のうえ決定することとする。
6. 試合の組み合わせ 前年度リーグ戦1部リーグの上位チームをシードとし、他は抽選により決定する。詳細は参加校にあわせ別途協議のうえ決定することとする。
7. 試合方法
  - ①トーナメント方式とする。
  - ②試合時間は総て90分とし、勝敗が決しないときはペナルティキック方式により次回出場チームを決定する。  
但し準決勝以降の試合において勝敗が決しないときは20分を限度として延長戦を行ない、尚決しないときにはペナルティキック方式により次回出場チームもしくは順位を決定する。
  - ③競技規則は現行の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に従う。交代に関しては、競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から5回・5名までの交代が認められる。尚、メンバー表提出後に選手に怪我等の特別な事由が発生した場合に限り、以下の通りの入替えを認める。(1)先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更することはでき、控えに新たな選手を補充することができる。この場合、当初の先予定発選手を控え選手に変更することはできない。ただし、ゴールキーパーは例外として認める。(2)控え選手の場合、新たな選手を控えとすることができる。  
**また、脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは別途定める。**
  - ④試合中主審により、退場を命じられた選手は次の公式戦1試合に出場することができない。本大会のその後の措置については規律部会(別に定める)において決定する。
  - ⑤各試合を通じ主審により警告を2回受けた選手は大会中次の1試合に出場することができない。  
(試合終了後のペナルティキックに関する打ち合わせ開始以降に受けた警告は試合中に受けた警告とはしない)
8. 代表権 上位のチームはアミノバイタルカップへの出場権利と義務を有するものとする。
9. ユニフォーム 各チームは全く色彩の異なる2つのユニフォームを準備携行しなければならない。各選手は選手リスト(メンバー表)に記入したものと同一の明確に判別できる背番号を付して着用しなければならない。
10. 経費 大会運営経費以外の大会参加のための一切の経費(旅費、宿泊費、その他)は参加者の負担とする。
11. その他 **大会各チームはその責任において、十分な安全措置を施して大会に参加するものとする。**

◇脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いについて(2025/3/29 追記)。

- ①脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常の交代に含まれない。
- ②発生した脳振盪またはその疑いのある選手の人数にかかわらず、1試合において各チームが得られる脳振盪交代の交代人数の上限は1名、交代回数の上限は1回とする。
- ③脳振盪交代をした場合、相手チームは通常の交代とは別に、交代人数1名、交代回数1回を追加で行うことができる(以下、本項に基づく交代を「追加交代」という)。
- ④1試合において各チームが行える追加交代の交代人数の上限は1名、交代回数の上限は1回とする。  
なお、追加交代は、理由如何を問わず使用できる。
- ⑤脳振盪交代及び追加交代は、通常の交代と異なる交代であると判別できる手続きで行われなければならない。  
脳震盪交代は、本連盟が指定した交代用紙を用いて行うものとする。
- ⑥脳振盪交代、追加交代および通常交代のうち2種類以上の交代を同時に行った場合、それぞれの種類の交代につき、1回ずつ交代したものとみなす。